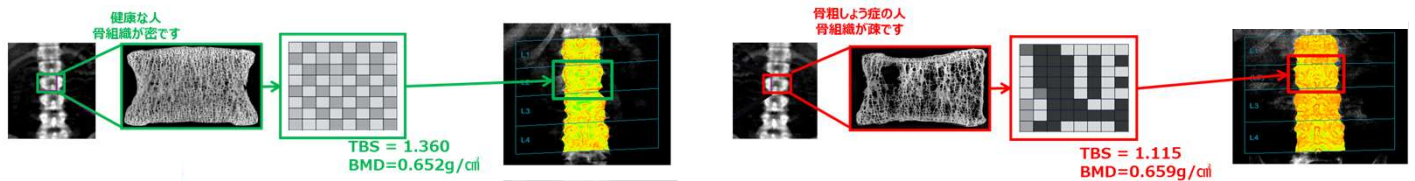


大阪南医療センター 骨密度検査 のご案内



GE社製PRODIGY Fuga (2021年10月導入)

●当院の検査結果には海綿骨構造指標(TBS)も添付いたします。



X線骨密度測定装置で計測された腰椎画像の画素濃度をテクスチャー解析して算出される指標です。

TBSとBMDは同じDXAスキャンデータを元に解析します。

BMDは骨画像の各ピクセルの輝度を総計したものと関連しますが、ピクセル間の値の変動は考慮されません。対して、TBSのアルゴリズムではピクセルの輝度の空間的変動を解析していきます

そのため、TBSはTrabecular Number (Tb.N : 骨梁数)、Trabecular Separation (Tb.Sp : 骨梁間隙)、Connectivity density (Conn.D : 連結性密度)のような骨微細構造の指標と相関するといわれています。

(別紙参照)

●保険点数

D217 骨塩定量検査 (DEXA法・腰椎+大腿骨) **450点** ※4か月に1回算定可
定期的に検査を行う事により骨折リスクの減少にもつながります。

●受託契約

当センターは受託検査方式で行っています。(初回利用時のみ事前契約が必要です)
契約金額は **検査1回あたり3,960円(税込)** です。
詳細は裏面をご参照ください。

●予約について 検査枠 平日9:00~16:00

1回のお申込みで複数回まとめてご予約いただくことも可能です

※検査の間隔は4か月以上お空けください

骨密度検査共同利用（受託検査方式）について

大阪南医療センターでは骨密度検査の共同利用を行っております

共同利用（受託検査方式）とは

事前に委託検査契約を締結の上、当センターで検査のみを実施するシステムです。

（当センターでの医師の診察やお会計はありません）

骨密度検査共同利用（受託検査方式）は、初めてのご利用時、契約が必要です。

まずは下記お問い合わせ先までご連絡ください。

機器名称

全身用X線骨密度測定装置：GEヘルスケア PRODIGY Fuga

検査予約時（依頼医療機関様）

○FAXによるご依頼

依頼医療機関様から依頼FAXを送付ください。

↓

地域医療連携室で検査予約取得後、

（検査枠 9：00～16：00）

当センターより予約通知書FAXを返信します。

↓

依頼医療機関様から予約通知書を患者様に

お渡しください。

検査当日（患者様）

予約時間の15分前までに患者様は保険証と予約通知書を持参するようお伝えください。

↓

初診窓口で受付を行い、放射線科で検査を実施いたします。

↓

検査結果を封筒に入れ、患者様にお渡します。

（患者様の当院センターでのお支払いはありません）

↓

患者様は検査結果を持ち帰り、次回受診時に持参するようお伝えください。

その他（依頼医療機関様）

- ・骨密度検査結果を作成し、患者様にお渡しします。
依頼医療機関様にて読影・確定診断ください。
- ・保険請求については当院で行った検査分と依頼医療機関様診療内容と合算し、
審査機関（基金・国保）へご請求ください。
患者様自己負担分についても、依頼医療機関様より患者様にご請求ください。
- ・検査費用は1月分まとめて、請求書を依頼医療機関様へ送付いたしますので、
契約金額をお振込みください。（振込手数料は別途ご負担願います。）

お問い合わせ先

大阪南医療センター 企画課 外来係長 0721-53-5761（内線4417）
地域連携室 0721-53-5761（内線3123）